

日バス協技第356号

令和5年12月8日

各都道府県バス協会 会長 殿

公益社団法人 日本バス協会

理事長 石指 雅啓

旅客自動車運送事業運輸規則等の一部を改正する省令の改正等（貸切バスの安全性向上に向けた対策）に係る各種機器の導入に関する留意事項等について

平素より当協会の活動に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

標記については、令和5年10月10日に改正省令が公布され、令和6年4月1日に施行（ただし、令和6年3月31日以前に新規登録を受けた事業用自動車に係る運行記録計による記録については、令和7年3月31日までの間は、アナログ式運行記録計による記録でも良いこととする。）されますが、どのような機器を導入すれば良いのかといった問い合わせもあることから、今般、日本バス協会において、別紙のとおり導入する機器に関する留意事項を整理するとともに、参考として、導入することが望ましいと考えられる機器を例示することとしましたので、傘下会員貸切バス事業者へ周知をお願いいたします。

なお、本通知において例示した機器については、当該機器を導入することに限定したものではありませんこと、また、正しく測定できるようメーカーが指定する測定方法に沿った機器の設置等が必要であることを申し添えます。

本通知については、事前に国土交通省に確認いただき了承を得ているものです。

1. 録音及び録画による点呼記録の保存の義務付け

(改正後の制度の概要)

一般貸切旅客自動車運送事業者に対し、点呼を行った際の状況を録音及び録画（電話点呼については、録音のみ）して、その電磁的記録を90日間保存することを義務付ける。

(機器導入に関する留意事項)

- ① 動画の画素数等の要件は問わないが、画像については運行管理者及び運転者双方の音声を確認でき、運転者に対して点呼を実施している様子が確認できるものであること。
- ② 電話点呼については、映像は不要、音声（運転者を含む）のみの録音保存で可。
音声については、①又は②のいずれの場合においても点呼時のやりとりがはっきり聞き取れるものであること。

(機器の例示)

別添1及び機器パンフレットの通り

2. アルコール検知器使用時の写真撮影の義務付け

(改正後の制度の概要)

一般貸切旅客自動車運送事業者がアルコール検知器を用いて運転者の酒気帯びの有無について確認を行う際に、1.により当該状況を録画している場合を除き、当該呼気の検査を行っている状況の写真を撮影して、その電磁的記録を90日間保存することを義務付ける。

(機器導入に関する留意事項)

アルコールチェックを適正に実施し、その結果を後に確認できるようにするため、

- ① 吹きかけタイプは周囲の空気の影響を受けやすいことや正しい使用方法（※）によらない場合は数値にバラつきが生じ、正確な数値が検知できない可能性がある等、適正な使用を担保するため、吹込みタイプ（ストロー式、マウスピース式）を使用するほうが望ましいと考えられる。

（※）例えば、機器の吹きかけ口から約1センチメートル離し、4秒~5秒程度

息を吹きかける。

②測定結果については、ランプ（赤、緑）のみの表示で結果を測定する機器ではなく、数値が表示される機器を使用することが望ましいと考えられる。さらに、当該数値を記録し保存することが望ましいと考えられる。

③ 点呼の様子を撮影した動画の中で運転者のアルコールチェックを実施している様子が確認できれば、それをもって画像の保存に代えることが可能。この場合には、画像に数値がみえるようにすることまでは求めない。

④ 電話点呼については、運転者を識別できる写真の撮影が必要
(導入することが望ましいと考えられる機器の例示)

別添 2 の通り（アルコール検知器協議会認定機器一覧表から吹きかけタイプを除いたもの）

3. デジタル式運行記録計の使用の義務付け

(改正後の制度の概要)

一般貸切旅客自動車運送事業者は、その事業に使用する自動車の瞬間速度、運行距離及び運行時間を運行記録計により記録し、当該記録を保存しなければならないところ、本記録をデジタル式運行記録計により行い、電磁的記録として3年間保存することを義務付ける。

(機器導入に関する留意事項)

保安基準上、装置型式指定を受けた機器の導入が必要（別添 3（運行記録計装置型式指定一覧）を参照）

なお、国の導入費補助対象機器は、国土交通省が認定した 26 機器

（別添 3（令和 5 年度運行管理の高度化認定機器一覧）※を参照）

※うち 6 機器はタクシメーター付属のデジタル式運行記録計

録音及び録画による点呼記録の保存の義務付けに係る例示機器及び機器の価格について

番号	販売会社	機器の種類	機器名	機器番号	見積価格(円)
①-1	パナソニック	映像監視レコーダー	ネットワークディスクレコーダー	WJ-NU101シリーズ	240,000
①-2	パナソニック	ネットワークカメラ	2WP屋内AIドームカメラ	WV-S2135UX	116,000
				設置工事費	96,800
				合 計	452,800

②-1	フォーエステック	CVIカメラ	5MP単焦点スターライトIRLED搭載アイボール型HDCVIカメラ（マイク内臓）	DH-CV29A DH-HAC-HDW 1500TQN-A-S2	21,000
②-2	フォーエステック	XVR	WizSense搭載4chペンタブリッド1080Pスマート1Uデジタルビデオレコーダー	DH-XR01A DH-XVR5104C-I3	29,400
②-3	フォーエステック	記録媒体	ハードディスク1TB	DH-HD01A ST1000VX012	19,800
②-4	フォーエステック	アダプター	ACアダプター	AKD-A1-1 AD-E120P150	3,000
②-5	フォーエステック	アクセサリ等	集音マイク	DH-AY29-1 DH-HAP201	18,000
				設置工事費	73,000
				合 計	164,200

③-1	Amazon	セキュリティカメラ	TP-Link セキュリティカメラVIGIドーム型4MP IP67	—	12,970 (法人価格)
③-2	ニノ松商店	ハードディスク ドライブ	WDPurple(8TB 3.5インチSATA 6G 5640rpm 128MB)	WD84PURZ	37,450
③-3	デジタルパーク	ネットワークビデオ レコーダー	TP-Link VIGI 4チャンネルPoE+対応ネットワー クビデオレコーダー	—	19,318 (法人価格)
				設置工事費	0 (自家工事)
				合 計	69,738

録音及び録画による点呼記録の保存の義務付けに係る例示機器及び機器の価格について

番号	販売会社	機器の種類	機器名	機器番号	見積価格(円)
①-1	パナソニック	映像監視レコーダー	ネットワークディスクレコーダー	WJ-NU101シリーズ	240,000
①-2	パナソニック	ネットワークカメラ	2WP屋内AIドームカメラ	WV-S2135UX	116,000
				設置工事費	96,800
				合 計	452,800

②-1	フォーエステック	CVIカメラ	5MP単焦点スターライトIRLED搭載アイボール型HDCVIカメラ（マイク内臓）	DH-CV29A DH-HAC-HDW 1500TQN-A-S2	21,000
②-2	フォーエステック	XVR	WizSense搭載4chペンタブリッド1080Pスマート1Uデジタルビデオレコーダー	DH-XR01A DH-XVR5104C-I3	29,400
②-3	フォーエステック	記録媒体	ハードディスク1TB	DH-HD01A ST1000VX012	19,800
②-4	フォーエステック	アダプター	ACアダプター	AKD-A1-1 AD-E120P150	3,000
②-5	フォーエステック	アクセサリ等	集音マイク	DH-AY29-1 DH-HAP201	18,000
				設置工事費	73,000
				合 計	164,200

③-1	Amazon	セキュリティカメラ	TP-Link セキュリティカメラVIGIドーム型4MP IP67	—	12,970 (法人価格)
③-2	ニノ松商店	ハードディスク ドライブ	WDPurple(8TB 3.5インチSATA 6G 5640rpm 128MB)	WD84PURZ	37,450
③-3	デジタルパーク	ネットワークビデオ レコーダー	TP-Link VIGI 4チャンネルPoE+対応ネットワー クビデオレコーダー	—	19,318 (法人価格)
				設置工事費	0 (自家工事)
				合 計	69,738

1. 録音及び録画による点呼記録の保存の義務付け

(改正後の制度の概要)

一般貸切旅客自動車運送事業者に対し、点呼を行った際の状況を録音及び録画（電話点呼については、録音のみ）して、その電磁的記録を90日間保存することを義務付ける。

(機器導入に関する留意事項)

- ① 動画の画素数等の要件は問わないが、画像については運行管理者及び運転者双方の音声を確認でき、運転者に対して点呼を実施している様子が確認できるものであること。
- ② 電話点呼については、映像は不要、音声（運転者を含む）のみの録音保存で可。
音声については、①又は②のいずれの場合においても点呼時のやりとりがはっきり聞き取れるものであること。

(機器の例示)

別添1及び機器パンフレットの通り

2. アルコール検知器使用時の写真撮影の義務付け

(改正後の制度の概要)

一般貸切旅客自動車運送事業者がアルコール検知器を用いて運転者の酒気帯びの有無について確認を行う際に、1.により当該状況を録画している場合を除き、当該呼気の検査を行っている状況の写真を撮影して、その電磁的記録を90日間保存することを義務付ける。

(機器導入に関する留意事項)

アルコールチェックを適正に実施し、その結果を後に確認できるようにするため、

- ① 吹きかけタイプは周囲の空気の影響を受けやすいことや正しい使用方法（※）によらない場合は数値にバラつきが生じ、正確な数値が検知できない可能性がある等、適正な使用を担保するため、吹込みタイプ（ストロー式、マウスピース式）を使用するほうが望ましいと考えられる。

（※）例えば、機器の吹きかけ口から約1センチメートル離し、4秒~5秒程度

息を吹きかける。

②測定結果については、ランプ（赤、緑）のみの表示で結果を測定する機器ではなく、数値が表示される機器を使用することが望ましいと考えられる。さらに、当該数値を記録し保存することが望ましいと考えられる。

③ 点呼の様子を撮影した動画の中で運転者のアルコールチェックを実施している様子が確認できれば、それをもって画像の保存に代えることが可能。この場合には、画像に数値がみえるようにすることまでは求めない。

④ 電話点呼については、運転者を識別できる写真の撮影が必要
(導入することが望ましいと考えられる機器の例示)

別添2の通り（アルコール検知器協議会認定機器一覧表から吹きかけタイプを除いたもの）

3. デジタル式運行記録計の使用の義務付け

(改正後の制度の概要)

一般貸切旅客自動車運送事業者は、その事業に使用する自動車の瞬間速度、運行距離及び運行時間を運行記録計により記録し、当該記録を保存しなければならないところ、本記録をデジタル式運行記録計により行い、電磁的記録として3年間保存することを義務付ける。

(機器導入に関する留意事項)

保安基準上、装置型式指定を受けた機器の導入が必要（別添3（運行記録計装置型式指定一覧）を参照）

なお、国の導入費補助対象機器は、国土交通省が認定した26機器

（別添3（令和5年度運行管理の高度化認定機器一覧）※を参照）

※うち6機器はタクシメーター付属のデジタル式運行記録計

問い合わせ先

別添1 ①-1

【ご購入前】

パナソニック システムお客様ご相談センター

☎0120-878-410

受付時間 9:00~17:30

ガイダンス番号 3 (土日、祝日は受付のみ)

WEBサイトからのお問い合わせ：

システムお客様ご相談センター お問い合わせ >

別添1 ③-1~3

上記の他に必要な装置を購入し自家工事した例

別添1 ②-1~5

株式会社フォーエステック

オフィシャルサイト : <https://4stech.jp/>

中央防犯センター : <https://4stech.net/>

東海防犯センター : <https://4stech.net/tokai>

関西防犯センター : <https://4stech.net/kansai>

九州防犯センター : <https://4stech.net/kyushu>

参考（別添1 ①-1）

ネットワークディスクレコーダー



WJ-NU101シリーズ

WJ-NU101/1 WJ-NU101/2

主な機能・特長

PoE給電機能内蔵でカメラとレコーダーをLANケーブルで繋ぐだけ

業界初※1「かな漢字変換機能」に対応

他社カメラとの幅広い接続性

参考（別添1 ①-2）



画面はイメージです

PoE内蔵で
省スペース



業界初※「かな漢字変換機能」に対応

WJ-NXシリーズの使い易さを継承した画面や操作性を更に進化させ、業界初※の「かな漢字変換機能」を搭載、カメラ名称やアラーム種別などがパソコンなしで漢字入力可能です。

※ 2022年現在、Linuxベースのネットワークディスクレコーダーとして。（i-PRO社調べ。）

参考 (別添1 ②-1)

Lite Series | DH-HAC-HDW1500TQN(-A)-S2



DH-HAC-HDW1500TQN(-A)-S2 5メガピクセルスターライト IR LED搭載アイボール型HDCVIカメラ



- ・以下のパラメータとデータシートは、1500-S2シリーズにのみ適用できます。
- ・最大5メガピクセル@25fps (16:9 映像出力)
- ・CVI/CVBS/AHD/TVI 切替可能
- ・3.6 mm 固定レンズ (2.8 mm, 6 mm オプション対応)
- ・マイク内蔵(-Aのみ)
- ・最大IR照射距離 40m , Smart IR
- ・IP67, DC12V



システム概要

Liteシリーズ5MP HDCVIカメラは、コンパクトなデザインが特徴で、手ごろな価格で高品質の映像を提供します。1本の同軸ケーブルで4つの信号(映像/音声/制御/電源)を送信可能で、既存のアナログビデオ環境からのアップグレードが容易にできます。多言語対応OSD搭載。

機能

4種の信号を1本のケーブルに重畳
HDCVIテクノロジーは、映像、音声、制御、電源の4種類の信号を1本の同軸ケーブルで伝送可能です。双方向のデータ通信によりHDCVIカメラは制御信号の送信やアラームのトリガーなどのXVRへの連携が可能です。HDCVIテクノロジーは設計の柔軟性の為にPoCに対応しています。*

* HDCVIの一部の機種で音声入力に対応しています。

長距離伝送

HDCVIテクノロジーは、損失の少ない長距離でのリアルタイム伝送に対応しています。同軸ケーブルを介して、5C-2Vのケーブルで2MP/5MP/8MPなら最大700m、UTPケーブルを介した場合、最大300mに対応します。*

*Dahuaのテスト環境で、実際の試験により検証された結果です。

シンプル

HDCVIテクノロジーは、従来のアナログ監視システムの同軸ケーブルを交換することなく、従来のアナログシステムをシームレスにアップグレード可能です。

スマートIR

Dahua独自のスマートIRは、カメラのIR LEDの照射量を、対象に併せて自動で調整し、対象がカメラに近づいたときにIRの照射量で映像が露出オーバーになるのを防ぎます。

マルチフォーマット

このカメラは、HDCVI、CVBS、及び市場に出回っている他の2つの一般的なHDアナログフォーマットを含む複数のビデオフォーマットに対応しています。4種類の映像フォーマットは、OSDメニューから切り替えることが可能です。この機能により、カメラは複数種の既存のレコーダーとの互換性を確保することが可能です。

多言語OSD

OSDメニューで各種の画像調整や機能設定を行うことで、様々な監視用途のニーズに合わせる事ができます。OSDメニューには、バックライトモード、デイ/ナイト、ホワイトバランス、プライバシーマスク、モーション検知などの設定があります。OSDメニューは、中国語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、ポルトガル語、イタリア語、日本語、韓国語、ロシア語、ポーランド語の11言語に対応しています。

保護性能

IP67: 耐塵・防浸水性有
電圧許容範囲: 入力電圧を±30%許容する為、屋外や不安定な電源環境にも適しています。
動作環境温度: -40℃~+60℃

参考 (別添1 ②-2)

WizSense | DH-XVR5104C-I3



DH-XVR5104C-I3 Wiz Sense 4チャンネルペンタブリッド 5M-N/1080p スマート1U デジタルビデオレコーダー



WizSense

- ・H.265+/H.265 デュアルストリームビデオ圧縮
- ・全チャンネルAI-コーディング対応
- ・HDCVI/AHD/TVI/CVBS/IP ビデオ入力対応
- ・最大6チャンネルのIPカメラ入力に対応、各チャンネル最大6MP対応
- ・最大入力帯域 32 Mbps
- ・最大1チャンネルで周囲警戒対応(同軸のみ)
- ・最大4チャンネルでSMDプラスに対応(同軸のみ)
- ・最大1チャンネルで顔認識に対応(同軸のみ)



Dahuaテクノロジーが開発したWizSenseは、独立したAIチップとディープラーニングアルゴリズムを採用したAI製品とソリューションです。人間と車両のみ高精度で焦点を合わせ、ユーザーが定義したターゲットにすばやく対応できるようにします。ダーファの高度なテクノロジーに基づいて、高性能かつシンプルな製品とソリューションを提供します。

シリーズ概要

DahuaのXVR5000-I3シリーズは、アナログビデオシステムの既存設備はそのままに、AIシステムへのアップグレードを可能にしました。

機能

リアルタイム顔認識

性別、年齢、表情、眼鏡、口ひげ、マスクの有無などの顔属性分析を可能にします。人物を識別しメタデータを使用し、顔をキャプチャします。リアルタイム表示の顔情報抽出では、対象の顔データのみが表示されます。

周囲警戒

ディープラーニングアルゴリズムを使用する、Dahua境界検知テクノロジーは、人間と車両を正確に認識することが可能です。制限区域(歩道や車道など)では、ターゲットタイプ(トリップワイヤ、侵入検知、対象の動きの速度検知、駐車検出、滞在検知、徘徊検出)に基づく高度な検出技術により、誤報が大幅に減少します。

SMDプラス

Dahua Smart Motion Detection(SMD)テクノロジーは、ディープラーニングアルゴリズムを使用することにより、動体検知時に人間と車両の形を分析し、関係のないターゲットによるアラーム発報を予防します。これにより効果的で正確なアラーム発報を実現します。

AIコーディング

H.265と比較してAIコーデックは、デコードの互換性を損なうことなく、最大50%のビットレートとストレージ容量を削減でき、人物と車両の明確な映像を提供します。

スマートH.265+

H.264と比較して最大90%のビットレートとストレージ容量を削減できます。

HDCVI/AHD/TVI/CVBS自動検出

XVRは設定なしで、設置カメラの信号を自動識別出来る為、操作がより簡単で便利になります。

高解像度カメラ入力

XVRは最大5MPのHDCVIカメラと6MPのIPカメラ入力に対応します。

長距離伝送

HDCVIシステムは、同軸ケーブルとUTPを介した長距離伝送をサポートします。4K/4MPの場合は最大700m、1080pの場合は800mです。

AI検索

大量のビデオデータから人と車を抽出して分類します。迅速なターゲット検索を実現し、イベント検索時間を節約します。

DH-HAP201

集音マイク



- ・CPU内蔵 オーディオサンプリングモジュール
- ・ハードウェアからの低干渉, 低ノイズ
- ・自動低マイク感度
- ・オーディオ信号に対するダイナミックレンジ処理機能搭載
- ・高感度マイク, 全方向ピックアップ, クリアオーディオ
- ・アルゴリズムによるノイズリダクション
- ・人の声域の音声周波数を自動補正
- ・壁や天井からの反射による残響音を効果的に低減
- ・高速CPU内蔵により低遅延で, 音声信号をリアルタイム処理
- ・電源2極誤接続保護, 静電気保護
- ・CE, FCC 対応

システム概要

このシリーズの製品は、様々な環境における、同期生の求められるオーディオ/ビデオ記録に適しています。さらに、近距離からの音声記録要件を満たしつつ、屋内・屋外を問わず、静かな環境、騒々しい環境でも音声記録が効果的に可能です。特に、大きなホールやロビー（銀行や事務局など）では、環境からのノイズや音響反射によるエコーの継続により、音声認識率が低下しがちですが、この製品は、実際の環境での音響問題を効果的に解決し、一般的に信頼できるオーディオ/ビデオ監視環境を提供するのに優れた構造、ハードウェア、ソフトウェアを有しています。

技術仕様

性能

ピックアップレンジ	1 平方メートル-150 平方メートル
音声伝送距離	3000 m
対応周波数	20 Hz-20 kHz
感度	-38 dB
SN比	85 dB (1 m 40 dBの音源SPL) 52 dB(10 m 40 dBの音源SPL) 1 kHz 1 Pa
指向性	無指向性
ゲイン調整	0 VPP-4.6 VPP (75 dB 音圧 1 kHz)
ダイナミックレンジ	106 dB (1 kHz 最大dB SPL)
歪み	0.3%以下 (74 dB 音圧, A加重特性)
最大音圧レベル	120 dB SPL (1 kHz, 高周波歪 1%)
出力レジスタンス	25 Ω (不均衡)
出力信号振幅	2.5 VPP/-25 dB
マイク	高忠実度の微小電気機械システム (MEMS) シリコンマイク

信号処理	デジタルノイズリダクション, 残響, 声の強調, 大声のコントロール
保護	
保護	耐静電6kV(空気), 6kV接点ESD(静電気放電), 雷保護, 電源極性誤接続保護
電気的性能	
駆動容量	内蔵プリアンプ回路
接続方式	3線: (電源, オーディオ, グランド)
伝送ケーブル	3ピン mm ² RVVP シールドケーブル
供給電圧	DC12V (9V-18V)
消費電力	0.72W (60mA)
環境	
動作温度	-20 ° C ~ +60 ° C
動作湿度	95% 以下
保管温度	0° C ~ +40° C
保管湿度	95% 以下

参考 (別添1 ②-5)

アルコール検知器協議会 認定機器一覧表

NO.	認定番号	認定企業名	認定機器名	認定機器型式	検定合格月	①の条件		②の条件	
						マウスピース/ストロー使用	プリンター印字	FC等でのデータ管理	
1	JB10001-2	株式会社タニタ	アルプロ	FC-1000	2019年7月	○	×	○	
2	JB10001-3	株式会社タニタ	アルプロ	FC-1000D	2019年7月	○	×	○	
3	JB10001-5	株式会社タニタ	アルプロ	FC-1200	2019年7月	○	○	○	
4	JB10001-6	株式会社タニタ	アルプロ	FC-1200F	2019年7月	○	○	○	
5	JB10001-7	東海電子株式会社	ALC-PRO II	T-ALC-P200	2019年7月	○	○	○	
6	JB10001-8	株式会社バイ・アール	アルキラーW	AKL-001	2019年8月	○	○	○	
7	JB10001-9	フィガロ技研株式会社	フーゴプロ	FALC-11	2019年8月	○	×	○	
8	JB10001-10	サンコーテクノ株式会社	多機能業務用アルコール検知器	ST-3000	2019年8月	○	○	○	
9	JB10001-11	株式会社バイ・アール	アルキラーPlus	FT-002	2019年10月	○	○	○	
10	JB10001-15	東海電子株式会社	ALC-miniIV	ALC-MiniV-100	2019年9月	○	○	○	
11	JB10001-16	東海電子株式会社	ALC-Mobile II	T-ALC-MB200	2019年9月	○	×	○	
12	JB10001-18	フィガロ技研株式会社	フーゴスマートBI	FALC-31	2019年11月	○	×	○	
13	JB10001-21	中央自動車工業株式会社	ソシアック・プロ	SC-302	2019年11月	○	×	○	
14	JB10001-24	テックウエルインターナショナルジャパン株式会社	i-Checker	FT-001	2020年2月	○	×	○	
15	JB10001-25	テックウエルインターナショナルジャパン株式会社	i-Checker II	FT-001A	2020年2月	○	×	○	
16	JB10001-26	テックウエルインターナショナルジャパン株式会社	i-Checker III	FT-003	2020年2月	○	×	○	
17	JB10001-27	サンコーテクノ株式会社	ALC Face	ST-2000	2020年8月	○	○	×	
18	JB10001-30	中央自動車工業株式会社	ソシアック・ネオ	SC-502	2020年9月	○	×	○	
19	JB10001-31	株式会社バイ・アール	アルキラーPlus:据置版	AKL-300	2021年1月	○	○	○	
20	JB10001-32	株式会社タニタ	アルプロ	FC-1500	2021年8月	○	○	○	
21	JB10001-33	株式会社タニタ	アルプロ	FC-1500F	2021年8月	○	○	○	
22	JB10001-34	株式会社JVCケンウッド	アルコール検知器	CAX-AD300/RAD300	2022年2月	○	○	○	
23	JB10001-35	中央自動車工業株式会社	NEO BLUE	NEB-601	2022年8月	○	×	○	
24	JB10001-36	株式会社タニタ	アルプロ	FC-810	2022年10月	○	×	○	
25	JB10002-38	株式会社コムテック	VMC70A	VMC70A	2022年11月	○	×	○	
26	JB10001-39	株式会社バイ・アール	Alkiller NEX	NEX-F SET	2022年12月	○	○	○	
27	JB10002-41	株式会社レッツ・コーポレーション	耐検ハ子公	L-ACCH/L-ACCH-BT	2023年1月	○	×	○	
28	JB10002-51	日本説明技術株式会社	シュノムナーAD	AD-AL001	2023年6月	○	○	○	
29	JB10002-52	株式会社イズムインテグレート	ISM-FB50	ISM-FB51	2023年7月	○	○	○	
30	JB10002-54	東海電子株式会社	ALC-MobileIII	T-ALC-S100	2023年8月	○	×	○	
31	JB10002-55	SEIKOIST株式会社	スマートアルコールチェッカー	XENSE 83BTW/ XENSE 83BT	2023年8月	○	×	○	
32	JB10002-56	エレコム株式会社	アルコールチェッカー	HCS-AC01BTWH/BK	2023年8月	○	×	○	
33	JB10002-58	株式会社ファーストシステム	アルコール検知器	JP11FS	2023年10月	○	○	○	
34	JB10002-59	小林薬品株式会社	RABLISS 電気化学式アルコールチェッカー	KO275	2023年10月	○	×	○	
35	JB10002-60	有限会社ドリームチーム	アルコールマネージャー®Pro	S0028	2023年10月	○	×	○	

※2023年10月末時点で外部認定されている機器が対象となります。

運行記録計装置型式指定一覧

別添3

R5.4.18時点

装置指定番号	特定装置の種類	特定装置の名称	特定装置の型式	申請者名	指定年月日
自TD-1	デジタル式運行記録計(第Ⅱ編)	YAZAKI	DTG1	矢崎計器株式会社	平成11年3月26日
自TD-9	デジタル式運行記録計(第Ⅱ編)	トランストロン	MBC2002	株式会社トランストロン	平成14年2月26日
自TD-11	デジタル式運行記録計(第Ⅱ編)	YAZAKI	DTG2	矢崎計器株式会社	平成15年5月20日
自TD-13	デジタル式運行記録計(第Ⅱ編)	トランストロン	MBC2004	株式会社トランストロン	平成16年3月16日
自TD-14	デジタル式運行記録計(第Ⅱ編)	トランストロン	VST2004	株式会社トランストロン	平成16年3月16日
自TD-17	デジタル式運行記録計(第Ⅱ編)	トランストロン	VEM1	株式会社トランストロン	平成16年10月28日
自TD-101	デジタル式運行記録計(第Ⅱ編)	Futaba	R9-5	二葉計器株式会社	平成17年3月4日
自TD-103	デジタル式運行記録計(第Ⅱ編)	トランストロン	VEM2	株式会社トランストロン	平成17年10月21日
自TD-106	デジタル式運行記録計(第Ⅱ編)	ニシベ	S-16	株式会社ニシベ計器製造所	平成19年10月2日
自TD-107	デジタル式運行記録計(第Ⅱ編)	Futaba	R9-6	二葉計器株式会社	平成22年12月6日
自TDⅡ-2	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	トランストロン	VST2004	株式会社トランストロン	平成18年9月21日
自TDⅡ-3	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	トランストロン	MBC2004	株式会社トランストロン	平成18年9月21日
自TDⅡ-5	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	YAZAKI	DTG3	矢崎計器株式会社	平成18年12月26日
自TDⅡ-6	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	トランストロン	VEM3	株式会社トランストロン	平成19年2月5日
自TDⅡ-8	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	トランストロン	DTS-A1	株式会社トランストロン	平成19年7月13日
自TDⅡ-9	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	YAZAKI	DTG4	矢崎計器株式会社	平成19年12月6日
自TDⅡ-10	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	エコフリートPRO	M602	株式会社データ・テック	平成20年3月27日
自TDⅡ-11	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	SRDigitacho	M603	株式会社データ・テック	平成20年3月27日
自TDⅡ-12	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	ミヤマ	MHS-03DT	ミヤマ株式会社	平成20年11月21日
自TDⅡ-14	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	光英システムデジタコ	KD-250	光英システム株式会社	平成21年7月1日
自TDⅡ-18	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	DENSO	DN-DTG-001	株式会社デンソー	平成22年5月24日
自TDⅡ-20	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	フラッシュメモリアイブレコーダ	CF-2500A	クラリオン株式会社	平成22年8月9日
自TDⅡ-21	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	トランストロン	DTS-C1	株式会社トランストロン	平成22年9月21日
自TDⅡ-22	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	Futaba	TS-01	二葉計器株式会社	平成22年9月21日
自TDⅡ-23	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	トランストロン	DTS-C1M	株式会社トランストロン	平成22年9月21日
自TDⅡ-24	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	トランストロン	DTS-C1X	株式会社トランストロン	平成22年9月21日
自TDⅡ-25	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	YAZAKI	YAZAC-eye3T	矢崎計器株式会社	平成22年12月21日
自TDⅡ-26	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	UDトラックス	NDT200	UDトラックス株式会社	平成23年2月10日
自TDⅡ-27	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	SRVDigitacho	M610	株式会社データ・テック	平成23年3月22日
自TDⅡ-28	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	デジタコビジョン	MAS-A1	株式会社マルチウェーブ	平成24年4月5日
自TDⅡ-29	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	ドライブレコーダー	DRV-3100	株式会社レゾナントシステムズ	平成24年10月18日
自TDⅡ-32	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	EarthDrive	DTU-1	株式会社システック	平成24年11月13日
自TDⅡ-33	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	YAZAKI	DTG5	矢崎エナジーシステム株式会社	平成24年11月22日
自TDⅡ-34	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	HORIBA	DRT-7000	株式会社 堀場製作所	平成24年12月18日
自TDⅡ-35	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	トランストロン	DTS-C1A	株式会社トランストロン	平成25年3月25日
自TDⅡ-36	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	富士通テン	DRD-4020	富士通テン株式会社	平成25年5月14日
自TDⅡ-37	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	SRVDigitacho N	M612	株式会社データ・テック	平成25年5月28日
自TDⅡ-38	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	レゾナント	TTG-8000	株式会社レゾナントシステムズ	平成25年9月17日
自TDⅡ-39	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	GFIT	FD-1000	ファインフィットデザイン	平成25年7月9日
自TDⅡ-41	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	e-Tacho	NET-300	株式会社 NPシステム開発	平成25年10月18日
自TDⅡ-42	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	ハイレベルレコーダー	HS-R005CD	日立造船株式会社	平成26年3月10日
自TDⅡ-44	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	トランストロン	VEM4	株式会社トランストロン	平成26年3月31日
自TDⅡ-45	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	e-Tacho	NET-500	株式会社 NPシステム開発	平成26年4月15日
自TDⅡ-48	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	e-Tacho	NET-380	株式会社 NPシステム開発	平成26年8月20日
自TDⅡ-49	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	e-Tacho	NET-580	株式会社 NPシステム開発	平成26年8月20日
自TDⅡ-50	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	パナソニック	CY-DDU100B	パナソニック株式会社	平成26年10月24日

自TD II-51	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	オリックス自動車	OAC-TG01	オリックス自動車株式会社	平成26年10月30日
自TD II-52	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	スマートデジタコ	XDT-1	株式会社ワータックス	平成27年2月27日
自TD II-53	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	トランストロン	DTS-D1	株式会社 トランストロン	平成27年3月17日
自TD II-54	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	SR Connect	M619	株式会社データ・テック	平成27年3月20日
自TD II-55	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	岡部メーター製造株式会社	XP-700	岡部メーター製造株式会社	平成27年3月5日
自TD II-56	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	岡部メーター製造株式会社	XP-900	岡部メーター製造株式会社	平成27年5月5日
自TD II-57	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	日本モビリティシステムズ株式会社	IT-1000	日本モビリティシステムズ株式会社	平成27年3月5日
自TD II-58	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	YAZAKI	DTG-7	矢崎エナジーシステム株式会社	平成27年4月1日
自TD II-59	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	NichibeiDenshi	D-NAS IV	日米電子株式会社	平成27年9月30日
自TD II-60	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	AIOS	ATM-100	二葉計器株式会社	平成27年12月17日
自TD II-61	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	ニシベ	SU-100	株式会社ニシベ計器製造所	平成27年9月30日
自TD II-62	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	トランストロン	DTS-E1	株式会社トランストロン	平成27年9月29日
自TD II-64	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	富士通テン	DRD-5020	富士通テン株式会社	平成27年12月17日
自TD II-65	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	クラリオン	CF-2600	クラリオン株式会社	平成28年6月29日
自TD II-66	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	YAZAKI	LT24	矢崎エナジーシステム株式会社	平成28年6月10日
自TD II-67	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	SKYEYEDMS	RYK-CC201	株式会社エムビジュアル	平成28年11月17日
自TD II-69	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	トランストロン	VEM5	株式会社トランストロン	平成28年10月5日
自TD II-70	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	MOVO Hub	HCB-H1	株式会社Hacobu	平成29年2月9日
自TD II-72	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	モバイルリンク	C-805M	モバイルリンク株式会社	平成29年1月13日
自TD II-75	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	e-Tacho	NET-780	株式会社 NPシステム開発	平成29年5月22日
自TD II-78	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	トランストロン	DTS-F1	株式会社トランストロン	平成29年8月28日
自TD II-80	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	D-TEG	CRX3008T	D-TEGセキュリティージャパン株式会社	平成30年3月26日
自TD II-81	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	MOVO Hub	DUKS-C01	ダックス株式会社	平成29年11月9日
自TD II-82	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	MOVO Hub	DUKS-C01.5	ダックス株式会社	平成29年11月9日
自TD II-83	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	ドライブレコーダー	DRHV-5100	株式会社レゾナント・システムズ	平成29年11月9日
自TD II-86	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	Futaba	TS-O2	二葉計器株式会社	平成29年12月27日
自TD II-88	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	クラリオン	CF-2610	クラリオン株式会社	平成30年8月16日
自TD II-89	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	GFITX	FD-2000	株式会社中日諏訪オプト電子	平成30年10月30日
自TD II-91	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	トランストロン	DTS-D2	株式会社 トランストロン	平成31年2月18日
自TD II-92	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	SR DLite	M622	株式会社データ・テック	平成31年3月26日
自TD II-93	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	デジドラ	C4DD-01	三井物産エレクトロニクス株式会社	令和元年10月4日
自TD II-94	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	トランストロン	DTS-G1	株式会社 トランストロン	令和元年12月24日
自TD II-95	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	e-Tacho	NET-580N	株式会社 NPシステム開発	令和2年5月8日
自TD II-96	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	岡部メーター	MS70	岡部メーター製造株式会社	令和2年5月25日
自TD II-98	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	ドコールシステム	VR-1000	株式会社パインスペース	令和3年2月16日
自TD II-99	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	SR Advance	M626	株式会社データ・テック	令和3年6月24日
自TD II-100	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	6カメラ対応 通信型デジタルタコグラフ	CF-6000	クラリオンセールスアンドマーケティング株式会社	令和3年6月24日
自TD II-101	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	光英システムデジタコ	K700	光英システム株式会社	令和3年6月24日
自TD II-102	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	ISDT20-DVR	ISDT20-DVR	株式会社 一水製作所	令和4年1月4日
自TD II-103	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	デジタルタコグラフ	C500	CENTLESS株式会社	令和4年4月28日
自TD II-104	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	e-Tacho	NET-880	株式会社NPシステム開発	令和4年7月25日
自TD II-105	デジタル式運行記録計(第Ⅲ編)	YAZAKI	YDX-8	矢崎エナジーシステム株式会社	令和5年4月6日

令和5年度 運行管理の高度化認定機器一覧
◆デジタル式運行記録計

機器名称(型式)		機器の概要	メーカー(問合先)	見本
U1001	デジタルタコグラフ3α (DTG3α)	GPS内蔵カード式でエントリーモデルとしての導入に最適です。 (http://www.yazaki-keiso.com/product/dtg3a.html)	矢崎エナジーシステム株式会社 (054-283-1156)	
U1002	デジタルタコグラフ4 (DTG4)	安全・省エネ管理の拡張機能が充実した、カード型デジタルタコグラフ。 (http://www.yazaki-keiso.com/product/dtg4.html)	矢崎エナジーシステム株式会社 (054-283-1156)	
U1003	デジタルタコグラフ5 (DTG5)	記録媒体を使用せず、無線通信を利用して運行データを転送するクラウド型のデジタルタコグラフ。 (http://www.yazaki-keiso.com/product/dtg5.html)	矢崎エナジーシステム株式会社 (054-283-1156)	
U1004	デジタルタコグラフ7 (DTG7)	専用のカメラを接続する事によりデジタコドラレコ一体型として使用可能 (http://www.yazaki-keiso.com/product/dtg7.html)	矢崎エナジーシステム株式会社 (054-283-1156)	
U1005	デジタルタコグラフ8 (YDX-8)	別売のドライブレコーダーカメラを接続する事により、映像の記録も可能なデジタルタコグラフである。 (https://www.yazaki-keiso.com/ydx-8/)	矢崎エナジーシステム株式会社 (054-283-1156)	
U1006	アロフレンド27 (LT27)	視認性の良い液晶パネルを採用したデジタコ機能内蔵タクシーメーターで、業界初のクラウドサービスにも対応可能。 (http://www.yazaki-keiso.com/product/arofriend27.html)	矢崎エナジーシステム株式会社 (054-283-1156)	
U1007	EarthDrive ロジタこ (DTU-1)	機器本体に記録した運行データをSDカードに保存し、事務所専用解析ソフトに取り込むことで運行グラフを作成。運行時間・走行距離・速度に加え、運行時最高速度を記録を表示します。グラフは拡大・縮小表示可能。取り込んだデータはPCへ保存され、いつでも表示・印刷が可能である。 (https://logitacho.com/)	株式会社システック (050-3802-2132)	
U1008	SU-100 デジタルタコグラフ	①運行データの読取は専用カード又は無線LANによる送信。 ②ユビテル製ドライブレコーダーのトリガ信号が連動可能。 (https://e-nishibe.co.jp/products/digital-tachograph/su-100.html)	株式会社ニシベ計器製造所 (03-3765-4661)	
U1009	NET-300	①SDカードでデータ取込するアップロード方式を採用。 ②最小2つのボタン操作とETC全自動判定で、休憩・休息なども自動判断し、乗務員様の負担を軽減しつつ日報を自動作成します。 ③改善基準告示、残業計算等役立つ帳票を自動計算で作成し労務管理にも役立ちます。 これにより、事務所・乗務員様共に操作負担を軽減しつつ、デジタコ本来の目的である「運行内容を正確に把握」することが可能です。 (https://www.npsystem.co.jp/products/in-vehicle/)	株式会社NPシステム開発 (0120-089-927)	
U1010	NET-500	①車載機(通信モジュール) 乗務員様の運行状況を常時確認。乗務員様の休憩・休息及び危険運転の状況が相互に把握でき過労運転の防止に寄与します。 ②動態管理システム 車両の位置情報と状態を把握できます。通信機能については動態管理のみ課金するプランも選択可。通信費用の大幅ダウンも図れます。 ③改善基準告示、残業計算等役立つ帳票を自動計算で作成し労務管理にも役立ちます。 必要な車輛運行情報と車輛センサ情報を、e-Tacholに集約することが出来ます。 (https://www.npsystem.co.jp/products/in-vehicle/)	株式会社NPシステム開発 (0120-089-927)	

価格等調査

1台30万～40万

車載器5万円
取付費2万2500円

タクシー用

◆デジタル式運行記録計

機種名称(型式)	機種の概要	メーカー(問合せ先)	見本
UI011 Futaba R9-8	タクシメーターを搭載したフルカラー液晶タッチパネルのデジタル式運行記録計。専用ソフトでデジタコデータを解析し帳票出力が可能で運行管理及びエコ安全運転指導に効果を発揮。 (http://www.futabakeiki.co.jp/products/r9-8.html)	二葉計器株式会社 (0120-28-9728)	
UI012 Futaba TS-02	システムプリンターを搭載し、データ転送手段をSDカード/無線LANから選択可能なデジタル式運行記録計。専用ソフトでデジタコデータを解析し帳票出力が可能で運行管理及びエコ安全運転指導に効果を発揮。 (http://www.futabakeiki.co.jp/products/ts-02.html)	二葉計器株式会社 (0120-28-9728)	
UI013 XP-700	デジタル式運行記録計と領収書発行器が一体となった製品。	岡部メーター製造株式会社 (06-6752-2181)	
UI014 XP-800	デジタル式運行記録計とタクシメーター、領収書発行器の3つが一体化されたコンパクトな製品。優れたコストパフォーマンスを実現します。	岡部メーター製造株式会社 (06-6752-2181)	
UI015 MS70	運行記録計一体型のタクシメーターです。ハードウェアボタンと大画面タッチパネルを搭載しています。GPSを内蔵し自動日報システムを追加機器無しに実現することができます。休憩データ取得はもとより勤務時間や労務管理機能も充実。貨物や配車アプリ等のデータも対応。無線LAN、Bluetooth等のインタフェースを備えた拡張機器と接続することにより、さらに高度なシステムを構築することができます。(https://www.kio-corp.jp/)	岡部メーター製造株式会社 (06-6752-2181)	
UI016 ドコールシステム (VR-1000)	LTE通信方式で0.5秒単位に運行データを転送するデジタル式運行記録計。事務所側はいつでもどこでもウェブブラウザでリアルタイムに動態管理ができ、運転者・車両ごとの運行データ集計および分析が可能。また、標準装備のGTFS自動生成機能で、バス事業者は自社で容易にデータ整備が可能。 (https://pinebase.jp/index.php/docor_system/)	株式会社パインベース (078-856-0801)	
UI017 デジタルタコグラフ (DUKS-C01.5)	カード型デジタル式運行記録計 ボタン4つで簡単操作で危険挙動も検知し安全運転管理も可能 (https://service.centless.jp/)	CENTLESS株式会社 (0120-331-577)	
UI018 デジタルタコグラフ C500	動態管理・労務管理・安全管理もこれ一つ 運送会社様の業務改善に寄り添うサービス ・運行見える化ボード ・直感的に使える画面 ・使いこなしサポート (https://octlink.jp/)	CENTLESS株式会社 (0120-331-577)	
UI019 デジタルタコグラフGFTX (FD-1000)	車両の運行データをメモリーカード(SDカード)に記録し、運行記録を保存。さらに本体にはデータリカバリ機能を搭載。万が一のSDカード故障にも復元が可能。また、車内では音声ガイダンスによるリアルタイム警告にて運転指導を行う。事務所側では、保存データを元に運行データの集計・分析だけでなく「運行指示書/報告書」や「拘束時間管理」が運転手ごとに即座に分析・出力を行うことが可能。外付けの通信機を繋げると通信型運用が可能。 (https://www.technohorizon.co.jp/products/automobile/gftx/)	テクノホライゾン株式会社 (052-824-7377)	
UI020 デジタルタコグラフGFTT (FD-2000)	FD-1000の基本機能を踏襲しつつ、拡張用USBコネクタを2ポート追加いたしました。ここに通信機器や周辺機器を接続して、お客様のニーズに合わせて機器構成を変更させることが可能です。外付けの通信機を繋げると通信型運用が可能。 (https://www.technohorizon.co.jp/products/automobile/gftt/)	テクノホライゾン株式会社 (052-824-7377)	

タクシー用

タクシー用

タクシー用

タクシー用







タクシー用

車載器18万円
通信費2500円/月/台

車載器約9万円
取付費2万2500円

車載器約10万円
取付費2万円

◆デジタル式運行記録計

機器名称(型式)	機器の概要	メーカー(問合せ先)	見本
U1021 17MIMAMORIコントローラー 基本キット(TD II-44)	国土交通省認定のデジタル式運行記録計です。 本品を取り付けることによってクラウド型の運行管理サービス(動感管理・ECO安全運転指導・労務管理など)をご利用いただけます。 (https://www.isuzu.co.jp/cv/cost/mimamori/)	いすゞ自動車株式会社 (0120-119-1113)	
U1022 17MIMAMORIコントローラー ライトキット(TD II-44)	国土交通省認定のデジタル式運行記録計です。 通信機能を備えた車両に対して、重複部品を取り除いたキットです。 本品を取り付けることによってクラウド型の運行管理サービス(動感管理・ECO安全運転指導・労務管理など)をご利用いただけます。 (https://www.isuzu.co.jp/cv/cost/mimamori/)	いすゞ自動車株式会社 (0120-119-1113)	
U1023 17MIMAMORI有償切替バージョンアップバックデジタコキット(TD II-44)	国土交通省認定のデジタル式運行記録計です。 コントローラー及び通信機能を備えた車両に対して、重複部品を取り除いたキットです。本品によってクラウド型の運行管理サービス(動感管理・ECO安全運転指導・労務管理など)をご利用いただけます。 (https://www.isuzu.co.jp/cv/cost/mimamori/)	いすゞ自動車株式会社 (0120-119-1113)	
U1024 センターディスプレイ版22型 MIMAMORI有償切替バージョンアップバックデジタコキット(TD II-44)	国土交通省認定のデジタル式運行記録計です。 コントローラー及び通信機能を備えた車両に対して、重複部品を取り除いたキットです。本品によってクラウド型の運行管理サービス(動感管理・ECO安全運転指導・労務管理など)をご利用いただけます。 (https://www.isuzu.co.jp/cv/cost/mimamori/)	いすゞ自動車株式会社 (0120-119-1113)	
U1025 センターディスプレイ版22型 MIMAMORIライトキット(TD II-44)	国土交通省認定のデジタル式運行記録計です。 通信機能を備えた車両に対して、重複部品を取り除いたキットです。本品を取り付けることによってクラウド型の運行管理サービス(動感管理・ECO安全運転指導・労務管理など)をご利用いただけます。 (https://www.isuzu.co.jp/cv/cost/mimamori/)	いすゞ自動車株式会社 (0120-119-1113)	
U1026 SR DLite (M622)	日常の運転操作を診断できるセイフティレコーダ機能に加え、バック診断も見える化が可能。 音声ガイダンスの搭載で、安全運転注意喚起も可能。 (http://www.datalec.co.jp/product/sr-dlite/)	株式会社データ・テック (03-5703-7060)	

記載器約7万円
 利用料約2400円/月
 15万円程度